

曾井高架橋



所管支店	中部支店
工事名	令和元年度 北勢BP曾井高架橋PC上部工事
発注者名	国土交通省 中部地方整備局 北勢国道事務所
担当者	現場代理人：大澤 雄司 監理技術者：羽田野 博行 担当：岡田 裕仁
工事場所	三重県四日市市曾井町
工事概要	

PC4径間連結コンポ橋（A1-P4径間）

- 橋長：L=148.100m
- 支間長：35.700m+2@35.900m+35.450m
- 有効幅員：W=9.000m~10.634m

PC単純プレテンション中空床版橋（P4-A2径間）

- 橋長：L=23.070m
- 支間長：22.082m
- 有効幅員：W=10.636m~11.338m

<現場位置図>



国道1号北勢バイパスは、四日市市を中心とする北勢地域のバイパスとして、国道1号・23号等の渋滞緩和、災害に強い道路機能の確保及び地域活性化の支援を目的に計画された道路です。

進捗率はパトロール時点で62.2%です。

<現場全景>



<当日の作業内容>

☆P4-A2
間詰めコンクリート打設・仕上げ・養生

☆A1-P1
吊り足場組立

結果報告

＜現場および現場周辺の様子＞



見学会対応のための『Information Room』が現場に用意されていました。室内では施工の様子を撮影した動画を流し、どのように橋ができていくのか視聴することができます。また曾井高架橋の景観を再現したミニチュア模型が展示されており、現場全体のイメージがつかやすい工夫がなされています。



ソーシャルディスタンスを守るため、人と距離を取る目安となるコーン配置が見られました。



資材は青のカラーコーンに囲われ、きれいに整理整頓されていました。
ネットを被せて散乱を防ぐ対策もとられています。



稼働中のクレーンには立入禁止措置がとられています。



倉庫内に玉掛ワイヤー置き場が設置されていました。
きれいに管理されています。

現場で見られた様々な外国語表記



外国人就労者にも伝わるように、外国語の注意喚起の表示が多く見られました。



橋面に分別かごが設置されていました。
作業する場の近くに片付けができる環境が整っており、
飛散防止対策としてとても有効です。



風速計パトライトの色の意味が把握できるよう、
設置付近に説明表示を加えましょう。
昇降階段付近で表示は確認できましたので、
掲示場所を工夫できるとより良いです。



一部先端に保護キャップ
がない単管がありました
ので、徹底して取り付け
ましょう。

開口部周囲には手すりが取り付けられ、墜落防止対策がとられていました。
複数の開口部で注意喚起看板が確認できなかったため、表示についても徹底できるといいですね。



★現場の熱中症対策★
水分や塩分を補給できるよう
用意されていました。

<休憩所の様子>



新型コロナウイルス感染防止対策として、休憩所の入り口にアルコール消毒液やうがい設備が用意されていました。



休憩所はゴミや不要物もなく、きれいに使用されていました。

今後もこの状態を保ちましょう！



工事現場向けの声掛け自販機が置かれていました。

身近なところで安全を意識することができます。

棚の段ごとに熱中症対策や救急箱などが置かれ、わかりやすく管理されていました。見栄えもよく、すぐに持ち出せるところが良いと思います。



<パトロール状況>



以上、FLOWERSメンバー 横山からの報告でした。